

AIファクトリーを構築する際に注目すべき6つの重要なポイント

AIファクトリーソリューションはそれぞれ異なり、ニーズに適したものもあれば、そうではないものもあります。このチェックリストに従い、AIへの投資効果を最大限に引き出してください。

原材料から完成品を製造する従来の工場と同様に、AIファクトリーはデータを処理して実用的なインテリジェンスを生成します。AIの可能性を活用して具体的なメリットを生み出す、これが現代のAIファクトリーに寄せられている期待です。AIファクトリーは、膨大な量のデータを有益なインサイトに変換することで、企業が情報に基づいた意思決定を行い、運用を最適化し、イノベーションを推進することを可能にします。

現在、多くのテクノロジープロバイダーがAIファクトリー製品とサービスをお客様に提供しています。しかし、AIファクトリーとはいっても、そこには差があることに注意が必要です。

AIファクトリーの中にはブループリントにすぎない程度の製品もあり、一連のガイドラインに従ってお客様が自力で対応しなければならないものもあります。優れたソリューション（企業、モデルビルダー、サービスプロバイダー、主権国家向けのHPE AIファクトリーポートフォリオなど）は、完全に統合されたインフラストラクチャ、ソフトウェア、コントロールプレーン、およびサービスを提供します。これにより組織は、すべてのコンポーネントを自力で使いこなしたり、不足分を補ったりする負担を負うことなく、より早く価値を実現できます。

HPE Private Cloud AIがあれば、実験と反復が可能な完全なターンキープラットフォームが実現します。HPEの大規模なAIファクトリーは、お客様固有の目標と課題に対応するために構築された、完全に検証済みのコンポーザブルソリューションです。

どのタイプのAIファクトリー実装が適切であるかにかかわらず、どの機能が重要であるかを理解することは不可欠です。ここでは、妥協してはならない6つのポイントをご紹介します。

1. ニーズに合わせたソリューションのカスタマイズ

組織はそれぞれ異なるため、AIファクトリーの実装に画一的なアプローチを採用すると、不満が生じることがよくあります。ソリューションは、AIプログラムの最終目標を始め、提案するAIワークフローの規模と複雑さ、AIライフサイクルの想定されるフェーズ、既存のインフラストラクチャと構築予定のインフラストラクチャ、AIの使用全般に対する慣れや経験のレベルを考慮したものとする必要があります。テクノロジープロバイダーがオンボーディングの早期段階でこうした質問をせず、ソリューションに対してお客様の回答に基づいたカスタマイズを実施しない場合は、ニーズを満たさないAIファクトリーが構築されてしまう可能性があります。

2. データの管理と効率的な拡張

現代の組織では、データセンター、クラウド、エッジロケーションなど、IT環境全体にデータが分散しています。AIファクトリーの実用性を高めるには、これらすべてのデータにアクセスし、最新のデータをリアルタイムで継続的に供給する必要があります。高品質のAIファクトリーソリューションは、このレベルのデータアクセスを提供するだけでなく、適切な場所と適切なタイミングで、クリーンなデータをAI環境で利用できるようにします。

スケーラビリティも、妥協してはならない要素です。ほぼ間違いなく、運用開始時のAIファクトリーは3年後のAIファクトリーとは大きく異なっています。適切に設計されたAIファクトリーは、初期段階から拡張性を考慮して構築および検証されているため、成長の可能性を妨げる一般的なボトルネックを回避できます。

3. マルチテナンシーのサポート

一度に1つのワークフローを実行する単一のテナント向けに設計されているAI環境はほとんどありません。そのため、サービスプロバイダーであっても、複雑なAI目標や多様なAIワークフローを抱える組織であっても、マルチテナンシーは重要です。AIファクトリーソリューションは、マルチテナンシーを考慮して設計され、複数のテナントとそのワークフローに独立した環境を提供する必要があります。このアプローチにより、リソースの競合が抑えられ、IT環境全体に影響を及ぼしかねない非効率のリスクが軽減されます。

4. 最高レベルのセキュリティとコンプライアンス

AI時代においても、強固なセキュリティが必要であることに変わりありません。実際に、AIシステムに影響を与えるデータ侵害は、組織の財務と評判の両方に特に壊滅的な影響を与える可能性があるため、強固なセキュリティがこれまで以上に重要です。また、組織は、AIモデルとそのデータの使用に関する政府機関の監視の強化と新たな規制の急増にも直面しており、セキュアなAIプラットフォームの必要性がさらに高まっています。お客様は、AIファクトリーが現在の規制および将来の規制に対応できるか確認が必要です。その質問に対する答えは、テクノロジープロバイダーが提供する必要があります。

5. ソブリンAIソリューションの提供状況

政府機関や公的機関は、AIファクトリーを構築する際に、特有の課題に直面します。これは、世界規模にもなりうる広域的な競争を行う必要があり、国民のニーズにも対応しなければならないためです。多くの主権国家とそのAIイニシアチブの主な目標は、第三者（他国など）による自国のAI環境へのアクセスを禁止し、AIへの国内アクセスやそのデータを、国外組織の妨害によるリスクから保護することです。ソブリンAIファクトリーソリューションはこれらの懸念に対処し、国益と機密データを保護しながら、国内の許可されたユーザーにシームレスで柔軟なアクセスを提供します。

6. 優れたエキスパートによるあらゆる段階でのサポート

ライフガードのいないプールにユーザーを落とすようなAIファクトリーソリューションでは、AIソリューションがまったくない場合よりも状況が悪くなる可能性があります。利用する価値のあるAIファクトリーでは、導入時にエキスパートによるガイダンスが提供され、実装中と実装後にもサポートが行われるため、AIライフサイクルのあらゆる段階で実績ある支援が提供されます。望ましい結果を達成するには、ビジネスの目的に合わせてAI戦略を調整し、最も効果的なAIユースケースを優先する必要があります。そもそもAIがお客様のビジネス要件に最適なソリューションであるかどうかを、サポートチームがアドバイスする必要があります。

HPEはAIの活用を支援するエキスパート

AIの世界における変化のスピードは衰えることなく、傍観者の立場を取り続ける組織は日々遅れを取っています。HPEのAIソリューションは、AIファクトリーの構築、導入、管理を強力にサポートします。HPEの包括的なAIファクトリー製品は、開発から展開、さらにその先のライフサイクル全体を網羅しているため、お客様が今日から成功への道を歩み始めるお手伝いをします。

詳細はこちら

HPE.com/ai/insights

[HPE.comにアクセス](https://HPE.com/ai/insights)

今すぐチャット

© Copyright 2025 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パッカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

a00150206JPN

HEWLETT PACKARD ENTERPRISE

hpe.com